

## 第4次長岡市環境基本計画(中間見直し)素案に関するパブリックコメントの実施結果

資料No.4

### 1 概要

実施期間 令和4年12月5日(月)～令和5年1月16日(月)  
 閲覧方法 窓口(アオーレ長岡、大手通庁舎、環境衛生センター、各支所、中央図書館)及びホームページ  
 意見状況 提出者数 2名  
 提出意見 21件

### 2 寄せられた御意見と市の考え

No.	該当箇所	御意見・提案内容(趣旨)	市の対応(案)
1	(p.28) 第3章 1	<p>基本理念「…地球温暖化による気候変動問題に対応するため、徹底した省エネルギーの取組と、再生可能エネルギーの利活用、天然ガスやバイオマスなどをはじめとする地域資源の循環、廃棄物の発生抑制などへの対応が重要です。…」の文の「天然ガスや」を、削除して戴きたいです。</p> <p>化石燃料である天然ガス資源の循環で、気候変動問題に対応できるかは疑問です。石油よりCO<sub>2</sub>が少ないという理由だけで進めていって、大変難しい脱酸素へのゴールにたどり着くことができるのでしょうか？</p> <p>地域資源として、昔から価値があることや、現在ロシアの戦争によりエネルギー危機が起こっていることから、すぐにはできないかもしれませんが、再生可能エネルギーに思い切って舵を切ることの方が、重要であると思います。</p> <p>この文脈で、天然ガスを再生可能エネルギーと同列に並べる事は、化石燃料でも気候変動に無害なものがあると、市民に誤解を与えるのではないかと思います。</p> <p>そのため、削除をお願いします。</p>	<p>長岡産天然ガスは、輸入している天然ガスと比べて輸送時のCO<sub>2</sub>排出量が少ないことや、水素とCO<sub>2</sub>から生成するメタネーション技術が進んでおり、カーボンニュートラルガス(e-メタン)としての活用が期待されています。2050年カーボンニュートラル実現に向けた移行期のエネルギーとして期待できることから、記載をさせていただきます。</p> <p>なお、誤解を与えないように以下のとおり修正します。</p> <p>「また、地球温暖化による気候変動問題に対応するためには、エネルギー源を選択する際に、製造、輸送、利用等の各プロセスにおいて温室効果ガスの排出を抑制することが重要です。市民や事業者などとの連携による、徹底した省エネルギーの取組と、再生可能エネルギーの利活用、長岡産天然ガスやバイオマスなどをはじめとする地域資源の循環、廃棄物の発生抑制などへの対応が必要です。…」</p>

No.	該当箇所	御意見・提案内容(趣旨)	市の対応(案)
2	ウ (p.33)	<p>ウ 市民における環境配慮の二つ目の点に、 ・太陽光パネルの設置など、再生可能エネルギーの導入を検討しましょう。 を入れて載きたいです。</p> <p>これは、エの事業者における環境配慮との整合性をはかったものです。事業者のみならず、市民においても再生可能エネルギーの積極的な導入を試みるのが、脱炭素に不可欠だからです。市民においても上位に記載されることを望みます。そのように記載されると、雨水と並列した記載は、変更されることとなります。 東京都の太陽光義務化にみられるように、積極的な太陽光の活用が日本の各地で必要になるはずです。</p>	<p>電力を再生可能エネルギーで創出することは有効であることから、市民・事業者における環境配慮(共通)に、御意見を踏まえて以下のとおり追記します。</p> <p>ウ 「● 太陽光パネルの設置など、再生可能エネルギーの導入を積極的に検討しましょう。」</p>
3	(p.7) (3)	<p>第3の危機 「外来生物が河川敷『や道路』『空き地』等に繁茂している…」追記。</p>	<p>市内の状況から、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。</p> <p>「セイタカアワダチソウ…外来生物が河川敷や道路・空き地等に繁茂しているのが…」</p>
4	(p.38) 施策の方向4 ア 施策②	<p>「外来生物による…生態系『や景観』に与える影響等について分かりやすく情報提供します。『また、市民の要望に応じて駆除活動を支援します。』」 追記。セイタカアワダチソウは河川敷や道路、住宅街(空き地)で目立ち、本来あるべき景観を著しく害している。駆除活動の支援については次ページで市民向けに「抑制する活動を行いましょう」とあるので、それに対する支援を明記してほしいという主旨。(例えば、より確実に駆除できる除草のノウハウ提供や、刈り取った外来植物を入れて種子飛散を防ぐゴミ袋の提供など。)</p>	<p>外来生物の駆除活動を促進するため、御意見を踏まえて市の支援策を以下のとおり明記します。</p> <p>「外来生物による…生態系や景観に与える影響等について分かりやすく情報提供します。また、駆除方法の広報やクリーン作戦における環境美化袋の支給など、駆除活動を支援します。」</p> <p>併せて、事業者の駆除活動を促進するため、p.39 エに以下のとおり追記します。</p> <p>「●外来生物の存在を意識し、地域における生息・生育を抑制する活動を行いましょう。」</p>

No.	該当箇所	御意見・提案内容(趣旨)	市の対応(案)
		案P15で指摘されているとおり、交通部門のCO2排出が非常に多いが、それに対する施策が少なすぎる。自家用車利用に比べCO2排出を大幅に抑えられる、公共交通利用についての記述を増やす必要がある。具体的には以下を提案する。(以下No.5~13)	-
5	(p.10) 2(1)ア	追記。『地域公共交通網としては、路線バス網や鉄道が整備されています。路線バスは長岡駅と郊外を放射状に結んでおり、鉄道は長岡駅から新潟方面、魚沼方面、柏崎・上越方面へ連絡しています。』	地域の公共交通網をわかりやすく記載するため、御意見を踏まえて以下のとおり追記します。  「地域公共交通網としては、路線バス網や鉄道が整備されていません。路線バスは長岡駅と郊外を放射状に結んでおり、鉄道は長岡駅から新潟方面、魚沼方面、柏崎・上越方面へ連絡していません。」
6	(p.15) 第2節 1(1)	追記。「排出抑制の手段として…再生可能エネルギーの導入促進」、公共交通の積極的な利用推進』、フロン類の…」 ※可能であれば、『積極的な整備・利用推進』とする方が望ましい。 ※ 長岡市の森林面積44000haに、36~40年生スギ林の1haあたりCO2吸収量8.8トン/haを掛けると、約39万トンという数値が出る。スギという理想的な樹種でこれなので実際にはより少ない。これは交通部門の排出量67万トンに遠く及ばず、案のように対策として「森林の育成」を上げるならば、より効果的な『公共交通への転換』も含まれないと、政策としてバランスが取れない。また、まちづくりやライフスタイルの転換にも繋がる施策なので、単なる「省エネ」に含めるには無理がある。 土地を犠牲にして、長岡市の5%(=ほぼ川口地域に匹敵する面積)を新たに森林にしても、年3.9万トン。 交通部門のうち1割でもバス・鉄道に転換すれば、(ざっくり排出量3分の1になるとして、)年4.4万トン。 本気でCO2削減に取り組むなら、公共交通転換は避けて通れないと思う。	排出抑制の手段として公共交通機関の利用は重要であることから、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。  「排出抑制の手段として…再生可能エネルギーの導入促進、公共交通の積極的な利用促進、フロン類の…」
7	(p.30) 3	12 「①適正な土地利用』と交通施策』』としてはどうか。(P50も同様)	当該箇所については、交通施策だけでなく多分野に及ぶことから、原案のとおりとさせていただきます。

No.	該当箇所	御意見・提案内容(趣旨)	市の対応(案)
8	(p.32) 第2節 I 施策の方向1 ア施策①	「公共交通機関の『利便性向上・』利用や低公害車の導入を促進」追記。ここ数年の市の取り組みと整合させる。具体的には、バス情報提供システム(ながおかバスi改良、GTFS導入、Googleマップ連携)、ICカード試験導入、MaaS推進など。	公共交通機関の利用を促すことは重要であることから、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。  「自動車の移動に…公共交通機関の利便性の向上や低公害車の導入を促進し…」
9		『従業員の公共交通や自転車での通勤を推奨しましょう。』追記。(P41エも同様)	脱炭素のまちを実現するには自動車から排出されるCO <sub>2</sub> の削減が重要であることから、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。
10	(p.33) オ	「駐輪場を整備して…心がけましょう。『また、公共交通の案内を行い、利用を呼びかけましょう。』追記。(P41エも同様) 例えばバス・タクシーで来た客への割引制度などあれば、店は駐車場を減らせる、客は駐車に悩まない・酒が飲める、市は渋滞とCO <sub>2</sub> と街のスポンジ化を減らせるで三方よしだと思う。(案とは関係ないが、市もそのような取り組みを促し支援制度を作ってはどうか。)	「●駐輪場を整備して…」を「●駐輪場の設置など、自転車の利用環境の整備を検討し、環境にやさしい事業所・店舗づくりを心がけましょう。」に修正。 「●公共交通機関や自転車の利用を促進しましょう。」を追記。
11	(p.41) エ	「来客が見込まれる…検討しましょう。『また、公共交通の案内や利用呼びかけなど、公共交通の利用促進策を検討しましょう。』」追記。	大気汚染物質の発生抑制には自動車からの排気ガスの抑制が重要であることから、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。  「●来客が見込まれる…」及び「●駐輪場を整備して…」を「●駐輪場の設置など、自転車の利用環境の整備を検討し、環境にやさしい事業所・店舗づくりを心がけましょう。」に統合。 「●公共交通機関や自転車の利用を促進しましょう。」を追記。
12	(p.44) 施策の方向8 ア施策③	『・バス事業者に対し、騒音防止にもつながる次世代自動車の導入を支援します。』追記。地域交通グリーン化事業と整合させる。(車内環境改善で利用増にもつながる。)	交通騒音対策は、バス事業者に限ったことではないため、原案のとおりとさせていただきます。

No.	該当箇所	御意見・提案内容(趣旨)	市の対応(案)
13	(p.50) 施策の方向12 ア施策①	「…自家用車に過度に依存せずに生活できるコンパクトなまちづくり『および交通政策』に取り組みます。」 追記。	コンパクトなまちづくりと交通政策は密接に関わることから、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。  「人口減少や…自家用車に過度に依存せずに生活できるコンパクトなまちづくり及び交通政策に取り組みます。」
14	(p.40) Ⅲ 施策の方向5 ア施策②	『・薪ストーブや薪窯など、煙の出る設備については、適正使用の必要性について周知します。』 追記。近年薪ストーブ設置世帯が増え、冬になると毎年外気が煙臭いため。また、某飲食店のピザ用薪窯の煙が気象条件によってあたり一帯に漂い、見て分かる程の大気汚染と異臭をたびたび発生させているため。	不快な臭いは人それぞれであることから、御意見を踏まえて以下のとおり追記します。  「●煙や臭気の出る設備については、周辺環境に配慮した適切な使用を周知します。」
15	(p.41) ウ	『・薪ストーブなど煙の出る設備については、煙突をこまめに清掃するなど適正利用を心がけましょう。』 追記。	設備の不適切な使用は悪臭の発生の割合を高めることから、御意見を踏まえて市民及び事業者の環境配慮に、以下のとおり追記します。  「●煙や臭気の出る設備を使用する際は、定期的に清掃・点検を行うなど、適切な利用を心がけましょう。」
16	(p.12) ウ	言いづらいことだが、過去20年のグラフからは温暖化や多雨化の傾向が見えないと思う。時間軸を伸ばす(過去30年や40年にする)など、取り上げ方を考え直す必要があると思う。 また気温については変化を分かりやすくするため、縦軸を省略する見せ方もあると思う。(絶対温度ではないので縦軸の省略可と考える。)	気象・気候の傾向を捉えやすくするため、御意見を踏まえて、時間軸を40年程度とし、縦軸については工夫します。
17	(p.13) (2)ア	人口減の一方で、県下第2位の人口を擁し、全国の他都市と比べても、例えば他県の県庁所在地に並ぶあるいは上回る規模の都市であることを記載してはどうか。	全国から見た本市の人口規模を示すため、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。  「本市は、県内において新潟市に次いで第2位の人口を有する都市です。全国から見ると1,747市区町村のうち、100番目ぐらいの規模となります。国政調査結果によると、1995(平成7)年…」

No.	該当箇所	御意見・提案内容(趣旨)	市の対応(案)
18	(p.15) 第2節 1(1)	2011(平成23)年を境に増加に転じ『ました』。(その後の記述の通り現在は再び減少に転じたので、元の『ています』(完了)は適当でない。)	誤解を招かないように、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。 「市域全体の…2011(平成23)年度を境に増加に転じました。これは…」
19	(p.27) 4(2)	「多自然川づくり」素晴らしいと思います。具体名は伏せますが、ある川では河道掘削でカワセミが棲むようになりました。もちろん一例でしかなく、河原の掘削で負の影響を受けた生物もいたとは思いますが、人の手ひとつで環境は変えられることを表しています。長岡は川が多いですから、美しい自然を取り戻すには川づくりだと思っています。ぜひ専門家と連携して、強かに推進して頂きたいと思います。	御意見をいただきありがとうございます。 河川は人類だけではなく、動植物を含むあらゆる生態系にとっての貴重な資源であります。 河川の洪水対策を進めるとともに、この貴重な資源をしっかりと未来へと受け継いでいけるよう、今後も専門家や関係機関と連携を図ってまいります。
20	(p.51) ウ・エ	緑化にあたり、本来の生態系にも配慮する旨記載してはどうか。例えば在来種による緑化に努めるなど。	生態系に配慮することは重要な視点であることから、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。  ウ 市民における環境配慮 「●家庭では…」を「●家庭では、生垣、花壇、プランターなど周辺の植生や景観との調和に配慮し、緑化の推進に努めましょう。」に修正。  エ 事業者における環境配慮 「●市内の緑化等…」を「●周辺の植生や景観との調和に配慮した、市内の緑化等に協力しましょう。」に修正。
21	(p.51) ウ	「豊かな森林」だけでなく、美しい水田や畑についても保全を促すべきではないか。潰して町にしてしまえと言われがちなので。町の拡大に歯止めをかける願いも込めて。	誤解を招かないように、御意見を踏まえて以下のとおり修正します。 「●森林や水田、畑など長岡の豊かな自然を誇りに思い、大切に保全しましょう。」